



## 与論島と生徒の未来を創るキャリア教育の実践Ⅱ

私達にとって近未来である21世紀は、先行きが不透明で予測が付きにくい時代であると言われていています。そのような時代の荒波の中に飛び込んでいく「生徒の未来を創るキャリア教育」はどうかあれば良いのでしょうか。私は従来のように「将来就きたい職業は何ですか。早めに決めて、それに向かって努力しましょう。」という教育も必要ですが、それだけでは本当に未来を創ることはできないと思っています。では、何が必要でしょうか。

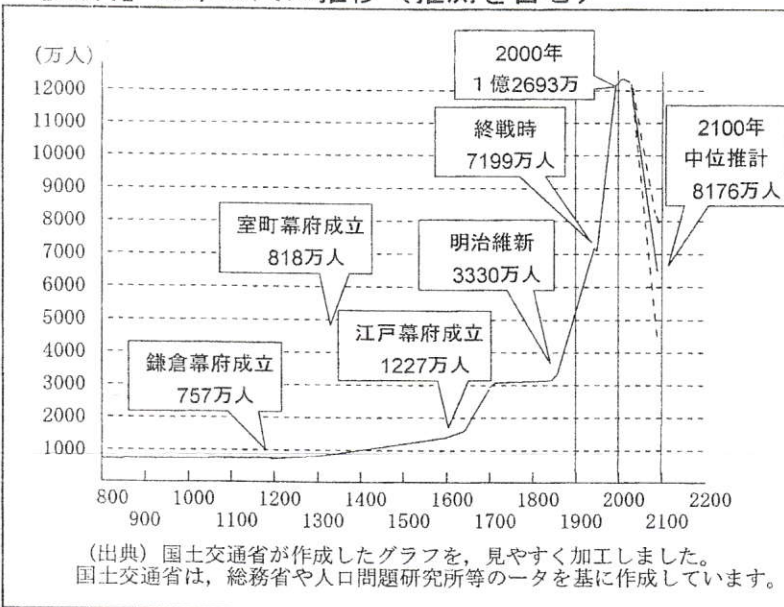


与論町立与論中学校  
校長 大重 満明

まずは、私達大人が、これからの時代がこれまでの時代と違ってどれくらい困難な時代なのかを理解する必要があります。一例として【資料】日本の人口推移で見てみましょう。このグラフには推測が含まれていることも踏まえておかなければなりません。日本の人口は江戸時代直前まで1000万人程度でした。江戸時代に入って社会が安定すると人口は急激に増え、3000万人程度になっています。明治維新後の産業革命を経て更に人口は増え続け、20世紀には大戦等による人口減少はあったものの1億2000万人を超えました。

こうしてみると社会の発展と人口の増減は大いに関連しているようです。昭和38（1963）年生まれの私の場合、前半生は高度経済成長期やバブル経済期などを含む日本史上最も人口が増え続けた時代、つまり社会が大きく発展した時代に当たります。そして後半生は、日本全体の人口が激減する時代なのです。果たして社会はどうなっていくのでしょうか。

【資料】日本の人口推移（推測を含む）



私達の世代は幼少期から「社会は発展し続ける」と思って来ましたが、事実発展して来ましたが、

しかし、超高齢社会と人口減少社会が一緒になった21世紀は、社会を維持すること自体が難しいのです。それを維持するには私達大人が子供達を導く時に、これまでと同じ感覚で物事を考えていてはいけないのではないかと思います。

2011年、オックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン准教授は「今年アメリカの小学校に入学した子供達の65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう。」と発言し、日本の教育界にも衝撃が走りました。「未来に、今は存在していない職業を創り出せる力をつける教育」を行うこと、これが本校が目指すキャリア教育かも知れません。そして、それは「与論島の未来を創ること」と密接に関連するのではないのでしょうか。

地区総合体育大会

6月13～16, 22日に地区総合体育大会が行われ、各部一丸となって大会に臨みました。大会までの練習を通して努力することの大切や、物事を成し遂げた充実感や満足感を味わうことができたことと思います。支えてくださった保護者や地域の方々への感謝を忘れず、部活動を通して学んだことを、今後の生活に生かしてほしいと思います。



卓球部女子

地区中学校総合体育大会結果（県大会出場権を得た団体・個人）

〈団体の部〉 ○ 卓球女子【優勝】

〈個人の部〉

【水泳】

- 男子400M個人メドレー 池田 匡佑 【1位】 郡新記録
- 男子200M個人メドレー 池田 匡佑 【1位】 郡新記録
- 女子400M自由形 吉田 朱里 【1位】
- 女子200M自由形 吉田 朱里 【3位】
- 女子50M自由形 西 輝星 【3位】
- 標準タイム突破 市村 典子, 内野 優佳, 叶 弥祐

【陸上】

- 走り幅跳び共通 町 咲綾 【1位】

【卓球】

- 牧 春花 【3位】
- 林 響希【5位】、本園 智子【6位】、林 茉奈佳【8位】川畑 美空【10位】

親子奉仕作業(保護者出席率80%)

6月18日(日)にPTA親子奉仕作業を実施しましたところ、多数参加していただきありがとうございました。

蒸し暑い日でしたが、強力洗浄機・草払い機・重機等の提供があり、効率よくプールも校庭も2時間できれいになりました。暑い中ありがとうございました。



プール清掃(2・3年)

PTA登校指導(6/23~29)

PTA生活・保健部による登校指導を本日6月23日から実施しています。

早朝のお忙しい時間帯ではありますが御協力をお願いします。



叶十字路交差点

第1回生徒集会

6月20日(火)に生徒集会を実施しました。生徒会本部役員が企画・運営したレクリエーションや〇×クイズを通して、生徒会としての所属感を深めたり、学校の事を理解したりすることができました。



〇×クイズ



7月8日(土)

- ☆創立70周年記念合唱コンクール 8:30～9:40
- ☆学校保健委員会 10:00～10:40
- ☆1・2年学級PTA, 3年学年PTA 11:00～11:50